

## トロンビン クロモジェニック基質 2

Cat. No. CSUB-0623

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** クロモジェニック基質は、色の形成の下でプロテオリティック酵素と反応するペプチドです。これらは合成的に作られ、酵素の天然基質に似た選択性を持つように設計されています。クロモジェニック基質のペプチド部分には、酵素切断後に放出されると色を生じる化学基が付いています。色の変化は分光光度計で追跡でき、プロテオリティック活性に比例します。

**用途** 研究用途向け。 トロンビン用のクロモジェニック基質。

**別名** トロンビン用クロモジェニック基質; クロモジェニック基質; トロンビンクロモジェニック基質

### 製品情報

**形態** 凍結乾燥粉末

**分子式** C<sub>26</sub>H<sub>34</sub>N<sub>8</sub>O<sub>5</sub>, AcOH

**分子量** 662.6 Da

**純度** > 95%

**濃度** 約37.75 μmol/バイアル

**溶解度** ≥ 5 mg/mL の H<sub>2</sub>O

**基質** ウロキナーゼ

### 保管・発送情報

**保存方法** 2-8°C

**安定性** 凍結乾燥製品: 2-8°Cで30ヶ月。再構成製品: 室温 (18-25°C) で7日間; 2-8°Cで3ヶ月。凍結しないでください。